

「ADワークスグループ リブランディングおよび新CM発表会」開催 イメージキャラクターの俳優・山本美月さんご登壇

山本さんにとっての人生の“資産”は「家族と過ごす時間」
思い出の街「福岡」には祖父にひ孫の顔を見せに毎年行く



不動産投資商品販売を主な事業とする株式会社ADワークスグループ（本社：東京都千代田区、代表者：代表取締役社長 CEO 田中秀夫）は、創業140周年を機に実施するリブランディングと、俳優・山本美月さんをイメージキャラクターに起用した当社初となるCMの発表会を、2026年4月21日（火）に開催しました。

本発表会では山本さんにご登壇いただき、CMに出演された感想をお伺いしたほか、トークセッションを実施。不動産投資事業ともなじみ深い「街」をテーマにしたお話や、お金やモノにとどまらない人生の“資産”や10年後の未来像について、山本さんからお伺いしました。

■山本美月さん、ADワークスグループ初のCM出演に「140周年は日本史レベルの世界」

山本さんは、当社のイメージキャラクター就任について「ADワークスグループさんの140周年の歴史の中で今回初めてCMを作るということで、それに私を選んでいただいて、とても嬉しかったです。140周年は日本史レベルの世界。」とコメントし、今回の出演オファーを受けた際の率直な心境を語りました。

完成したCMを見た感想については「すごくシンプルにメッセージ性が伝わるCMで、その140周年の歴史の流れが感じられる作品に仕上がったのではないかと思います。」と述べました。撮影時の印象的なエピソードについても「撮影の仕方がちょっと独特で、後ろに映像を映して撮影したんですけど、その映像が動くので、見ているとどっちが動いているかわからなくなるような、アトラクションの中に入ったみたいなの、ちょっと不思議な感覚になって面白かったです。」と笑顔で振り返りました。

■山本さん思い出の「街」は子ども時代を過ごした「福岡」！

トークセッションでは株式会社 AD ワークスグループ 専務取締役 鈴木俊也も登壇し、山本さんとともに当社にまつわるテーマについてクロストークを行いました。まずは不動産投資事業ともなじみ深い「街」をテーマに、山本さんにとっての「思い出の街」についてお伺いしました。山本さんは、「福岡」と回答し、その理由について「もう青春丸ごと過ごした街かなという感じですね。今も祖父がまだ住んでいるので、ひ孫の顔を見せに毎年行っています。」とコメント。ご自身にとってその街が特別な場所であることを語りました。



■山本さん「家族と過ごす時間」がかけがえのないもの

続いて、新CMにも登場するメッセージ『あなたの資産に輝きを』にちなみ、「資産」をテーマにしたトークを実施。ここでは、お金やモノに限らず、喜びや満足、安心や健康をもたらしてくれるものも含めた広義の“資産”について山本さんにお伺いしました。山本さんは、自身にとっての“資産”を「家族と過ごす時間」と発表。その理由について「何てことない朝ごはんを食べて、『行ってらっしゃい』して、また帰ってきて一緒に過ごす時間。一緒に公園に行ったりして、ちょっと成長を感じられる瞬間がすごくかけがえのないものだなと思っています。」と語りました。



■10年後の未来像は「自分らしく両立」、山本さんが思い描くこれから

トークセッションの最後には、「10年後の未来像」をテーマにトークを実施。創業140周年を迎えた当社にとって、今年は次の10年に向けた新たなステージへの第一歩となる節目であることから、山本さんにもご自身が思い描く10年後の姿を一言で表現していただきました。山本さんはフリップで「自分らしく両立」と回答し、その言葉に込めた想いについて



「10年後は、もう40代になって、子育てが今よりはちょっと落ち着いているかなと思うので、仕事ももう少しできるようになるのかな、自分のことと向き合う時間ももう少しできて両立できたらなと思います。いざ子供とかが大きくなって、家を出るとなった時に、『え、私、何が好きだったっけ？』ってなるのがすごく怖くて。そうならないように、自分の睡眠時間を多少削ってでも大切にしたいなと思っています。自分も好きなものがたくさんあるのに、子どもが好きなものにも影響を受けて好きになっちゃうから、どんどん世界が広がっています。下手したら自分のほうが楽しんでいるんじゃないかなっていうくらい楽しんじゃっています。」とコメントし、会場は温かな雰囲気になりました。

■株式会社 AD ワークスグループ 代表取締役社長 CEO 田中秀夫 コメント

「当社は、1886年の創業以来、時代の変化に応じて新たな挑戦を重ねながら成長してきました。現在、不動産投資市場では実物資産への関心や個人の資産形成ニーズが高まる一方で、投資家の皆さまが優良な不動産を見極めることは、以前にも増して難しくなっていると感じています。こうした社会の変化を踏まえ、当社は2024年8月に長期経営方針として『北極星』と『ビジョン』を策定

し、より多くの方々に価値ある商品・サービスを届けていく方向性を明確にしました。今回のリブランディングは、単なる見た目の刷新ではなく、当社自身がしなやかに変化しながら、新たな価値を創り続けていくという決意表明です。今後は、不動産小口化商品やオフィス区分、不動産クラウドファンディングをはじめとするBtoC事業の拡大を通じて、個人の資産形成をより力強く支えてまいります。



■株式会社 AD ワークスグループ 専務取締役 鈴木俊也 コメント

「当社は、事業領域の拡大と収益基盤の強化を目的に、新たなアセットへの取り組みを推進しております。その中でも福岡は重要な拠点であり、事業面でも大きな可能性を感じているエリアです。実際に、当社が大規模改修・リブランディングを手がけたホテルが昨年10月に開業し、初のホテルアセット展開の地となりました。現在はインバウンド向けサービスアパートメント型ホテルへの参入を進めており、博多駅前での新規開発も進行中で、2027年夏頃の竣工を予定しています。当社は今後も価値ある商品・サービスの提供を通じ、北極星・ビジョン達成を目指してさらなる飛躍を目指してまいります。」



■「AD ワークスグループ リブランディングおよび新 CM 発表会」概要

日時 : 2026年4月21日(火) 13:00~14:00

場所 : TODA ホール&カンファレンス東京 ホール B
(中央区京橋 1-7-1 TODA BUILDING 4 階)

登壇者 : 株式会社 AD ワークスグループ 代表取締役社長 CEO 田中 秀夫/
株式会社 AD ワークスグループ 専務取締役 鈴木俊也/
株式会社 AD ワークスグループ ブランド&マーケティング戦略部 部長 石橋薫

ゲスト : 山本美月さん(俳優)

内容 : AD ワークスグループ 会社概要と成長戦略、
AD ワークスグループ 140 周年 リブランディング戦略、
ゲストトークセッション、フォトセッション

■山本美月さんプロフィール



1991 年生まれ、福岡県出身。俳優。

2009 年に雑誌「CanCam」の専属モデルとしてデビューし、2011 年から俳優業を始動。翌年、「桐島、部活やめるってよ」で映画に初出演。

主な出演作にドラマ「おとなになっても」「ゲレンデ飯」「ランチ合コン探偵～恋とグルメと謎解きと～」 「パーフェクトワールド」、映画「糸」「忌怪島/きかいじま」「ザ・ファブル」シリーズなど。主演を務める Lemino オリジナルドラマ「罪と恋」が今秋配信予定。

以上

本件に関するお問い合わせ：

株式会社 AD ワークスグループ

ブランド&マーケティング戦略部 広報担当

E-mail：pr@re-adworks.com